

令和4年度 知的財産権制度活用優良企業等表彰

知財功労賞 特許庁長官表彰

知財活用ベンチャー

リンクウィズ株式会社

代表取締役 吹野 豪

企業概要

<https://linkwiz.co.jp/>

所在地：静岡県浜松市東区篠ヶ瀬町1044-2

創立：2015年

資本金：100百万円

従業員：43人

事業概要：産業用ロボット向け三次元制御ソフトウェアの開発・販売・技術
コンサルティング



受賞のポイント

- 事業展開に合わせてコア技術である3次元点群処理技術を活かす特許ポートフォリオ構築を目的に、中期経営計画の策定や見直しに知財担当者を参加させて、会社の方向性と技術開発の方向性に知財戦略を連動させている。
- スタートアップ企業における知的財産権のビジネス上の意義は、権利行使に限らず、他社への牽制効果によるマーケティング支援、業務提携の際の交渉材料、技術やブランドの証明など多岐に渡っている。同社は、第三者による特許評価も意識したスーパー早期審査による早期の権利化や、費用の減免制度など、国内のスタートアップ向け支援施策を積極的に活用している。
- 成長のための海外展開は知財戦略骨子の一つとなっており、戦略的な展開にあたり海外競合も意識してコア技術はPCT出願、商標は今後海外展開が想定される国に優先的に出願をしている。経営陣はスタートアップ企業における知財の重要性を認識し、積極的に先行投資するべきといった意識が高い。

LINKWIZ
Robotics & Partners



独自の三次元
形状処理技術による
新たな産業用ロボット
活用を実現。



ティーチングデータ
自動生成・補正機能
付きロボット
コントロールシステム
[L-ROBOT]



インライン向け
ロボット検査システム
[L-QUALIFY]